

ほけんだより 4月



2021/04/08
聖隷こども園ひかりの子
園長/看護師

ご入園・ご進級おめでとうございます。こども園という集団生活の中では、感染症やケガなどが度々みられるため、これらを予防し子どもの生活の基盤となる健康及び安全をまもる必要があります。当園では保護者様と保育教諭や看護師など、一丸となって子どもを支えていきたいと考えています。

子どもの変化を伝えよう

★体調不良につながりそうなことや普段と異なると感じたことは、必ず職員に伝えてください。

～例えば～

- ・発熱ではないがお熱が高め
- ・機嫌がいつもより悪い
- ・体があつたかい
- ・動きがゆっくり鈍い
- ・食事が進まない、食欲が無い
- ・朝、寝起きが悪い
- ・少しのことで泣ける
- …など



●ポイント●

ご家庭での状態をより詳しく伝えると、園内でその情報が共有され、担任・看護師等チームでいつもよりお子さんの体調変化を気に掛けることができます。

体調不良の際は・・・

★現在、新型コロナウイルス感染症の流行中のため、体調不良の際は下記の対応としています。

※今後、流行の状態に合わせて対応を変更する可能性があります。掲示や配布物をご確認ください。

1. 登園前に家族と園児の体温をはかり、乳児はノート、幼児は体温測定表に記入し提出してください。
2. お家の方は園内の滞在時間を最小限にするようご協力をお願いします。
3. 園児に風邪症状がある場合は、家庭保育をお願いします。
4. 登園後に風邪症状が現れた場合は、職員はすみやかに保護者に連絡を入れますので、お迎えに来てください。
*「風邪症状」とは・・・
咳、発熱（37.5℃以上）、鼻水、悪寒、頭痛、おう吐、腹痛、下痢など。
5. 風邪症状が消失後は24時間経過してから登園しましょう。
6. 園児や同居家族が、①新型コロナウイルスの検査（PCR、抗原検査など）を受ける、②濃厚接触者と認定された際は、園児は登園せず、速やかに園へ電話連絡をしてください。



●ポイント●

園内で新型コロナウイルスの感染者が出て、保健所が濃厚接触者がいると認定した場合は、行政の指導の下で休園となることがあります。県のホームページを確認し、慎重な行動をお願いします。

感染症にかかったら

★どんな感染症でも診断されたら、欠席途中であってもご連絡ください。

★下記の感染症は出席停止です。治ってから登園するときは「登園許可証明書」が必要です。

!!! 主に下記の感染症と診断された場合は、必ずご連絡ください !!!

麻しん（はしか）	風しん（3日はしか）	水痘（水ぼうそう）	百日咳
流行性耳下腺炎 （おたふく風邪）	咽頭結膜熱 （プール熱）	流行性角結膜炎 （はやり目）	

※インフルエンザは「罹患証明書」を診断時に医師に記入してもらいます。



●ポイント●

「登園許可証明書」や「罹患証明書」は園のホームページから印刷することが出来ます。また、園の正面玄関事務所前のボックスにも置いてあります。両方とも、園の様式のものをお使いいただきますようお願いいたします。

お薬のお預かりについて

★お薬は基本ご家庭で保護者の責任において与えるものです。園での与薬は最小限でお願いします。

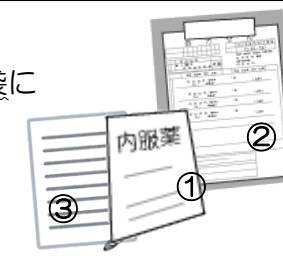
原則として、保育教諭は医療行為である与薬をしません。どうしても保育時間内に与える必要がある場合のみお預かりします。下記をお守りください。受診時に通園している旨を伝えると、朝夕の処方とする医師もいます。

～必要な物～

透明のジッパー式ビニール袋に

下記を全て入れる。

すべてに記名する。



①医師に処方された薬

必ず1回分にする（シロップも別容器に1回分に分ける、点眼薬・塗り薬は1回分にする必要はない）

②処方薬局で出力された「薬の説明書」

③必要事項を記入した園の様式の「お薬依頼書」

～注意点～

・市販薬や市販品はお預かりできません。

・ジッパー式ビニール袋、薬に必ず記名をしましょう。

・薬は必ず1回は自宅で使用してから園に持って来てください。※副作用が出る可能性があるため。

・飲み忘れ等で処方された日数を越えた場合は、園ではお預かりできません。

・目薬は開封日を本体もしくは外袋にご記入ください。※開封後1ヶ月が使用期限となるため。

その他に注意が必要なこと

ケガ

自宅でケガをして縫った、高い所から落ちた、どこかを痛がる……など、24時間はご家庭で様子を見てほしい場合があります。また、骨折のような大きなケガなど、集団生活による保育が困難な場合は、治療し個別のケアや配慮の必要がなくなるまでご家庭等で過ごしていただくようお願いをしています。

予防接種

乳児は予防接種を遅れずに打ちましょう。3歳、年長でも接種できるものがあります。ワクチンを接種した日は副作用で発熱したり、不機嫌になったりすることがあります。当日は登園せず、ご自宅で副作用が出ないか確認をお願いします。

他

食物アレルギーの負荷試験や食べる練習、CT等の鎮静が必要な検査をした場合などは、その後はお家で過ごしましょう。

※けが・その他の対応は、個別のケースによって異なる場合があります。